

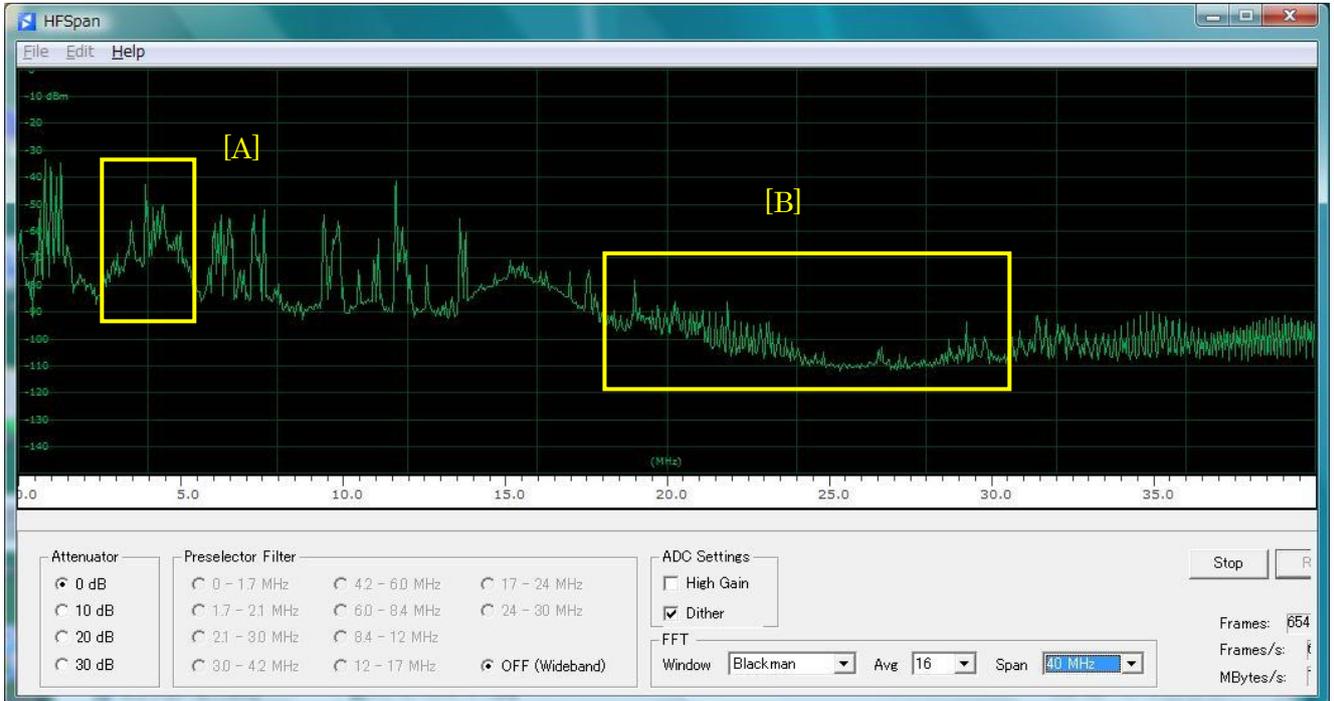
△LOOP9とALA-1530の比較 《HF-SPAN 編》

テスト実施/文:hiros_bcl777

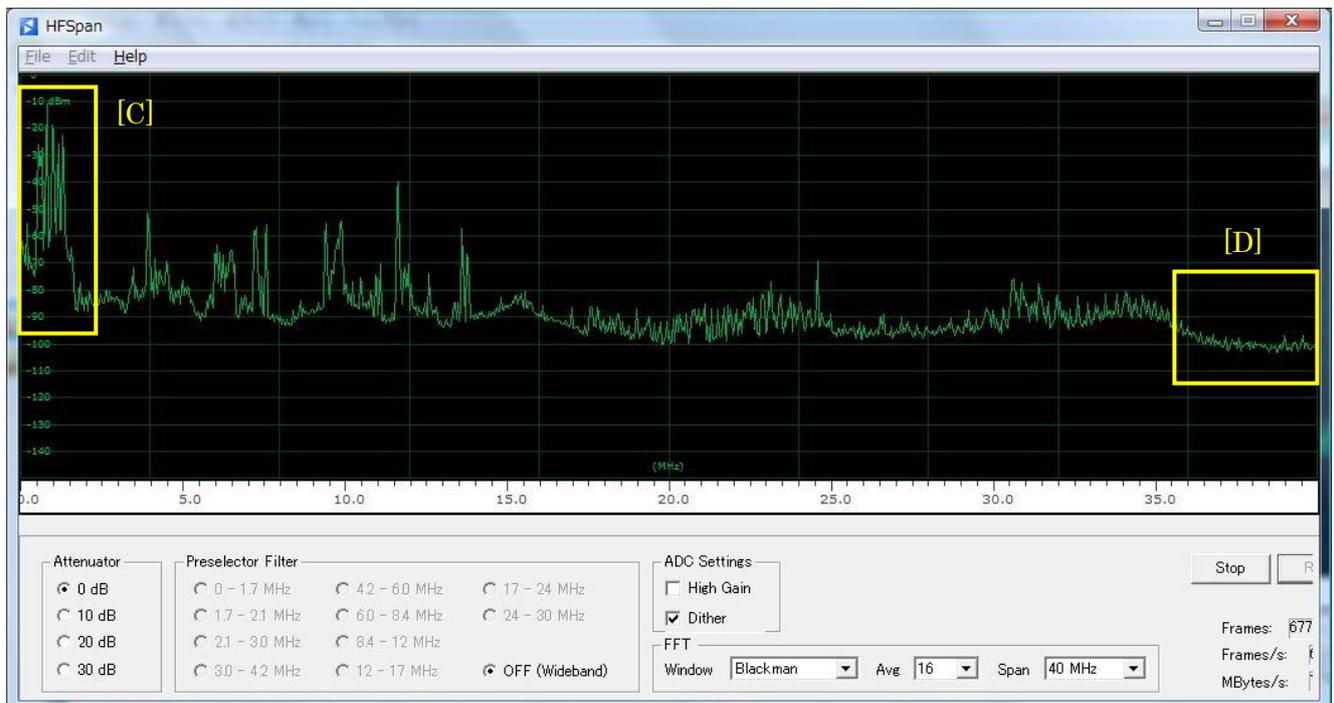
△LOOP9とALA-1530の0~40MHzの受信状況を、HF-SPANというソフトウェアを使って比較チェックしました。

1. HF-SPAN で見た比較

ALA-1530



△LOOP9



■ HF-SPAN 画面の結果

- ① 全体的なアンテナのゲイン、ノイズフロアは、△LOOP9、ALA-1530 とともに同レベルになっています。
⇒実際に放送を受信してアンテナを切り替えると、耳だけでは差がわからないことが多かったです。
- ② 前頁[A]の黄色の枠線を部分ですが、ALA-1530 では、2.5～5MHz あたりで謎の盛り上がりがあります。
⇒この周波数帯を受信すると、ALA-1530 ではかなりノイズが多く、影山さんのBBSで皆さんが受信している放送局も聞こえないことが多いです。ローカルノイズだと思いますが、原因は不明です。
⇒△LOOP9 では、あまり目立っていないので、当地のローカルノイズに強いのか、数 m ずらしている設置場所では拾わないノイズなのかもしれません。
⇒5～7MHz あたりも、スペアナにははっきりと現れませんが、ALA-1530 は若干騒がしい受信状態です。
- ③ 前頁[B]の黄色の枠線を部分ですが、ALA-1530 は 18MHz より上の周波数ではゲインが落ちます。△LOOP9 では、そのような現象は発生せず、30MHz あたりまでゲインは落ちません。
- ④ 前頁[C]の黄色の枠線を部分ですが、△LOOP9 は、長波、中波帯のゲインが ALA-1530 に比べて高いです。Perseus で受信する場合は、ATT が必須です。当地では 30dB の ATT を入れています。
- ⑤ 前頁[D]の黄色の枠線を部分ですが、この△LOOP9 は、影山さんが私の自宅設置環境(マンションのベランダ設置)を考慮していただいたローパスフィルタが組み込まれているため、35MHz 以上のゲインがカットされているための落ち込みです。
⇒実際に FM 放送を受信しましたが、地元局レベルであれば、△LOOP9 で FM アンテナとして利用できます。

△LOOP9 は、ALA-1530 と比較しても、かなり良い結果が出ているように思います。

2. 受信環境について

- (1) 受信地: 大阪市
- (2) 受信日: 2010年11月7日
- (3) 使用受信機: Microtelecom Perseus
- (4) 使用アンテナ、設置場所: △LOOP9、ALA-1530 マンション 15 階の南向きのベランダ、地上高 40m
- (5) LOOP9、ALA-1530 とともに南北方向に向けた固定状態での受信とします。

以上